

道路工事保安施設設置基準（案）

（令和 6 年 2 月
国土交通省道路局国道・技術課）

道路工事保安施設設置基準（案）




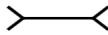
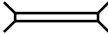

（令和6年2月 道路局国道・技術課）

保安施設の設置目的

| 呼 称 | 適 用 条 件 | | | | |
|-------|------------------|--------|-------|-----------------|-------------|
| | 工 種 | 車 線 数 | 昼 夜 別 | 作 業 箇 所 | 摘 要 |
| A－1 型 | 車道工事 | 4 車線 | 夜間作業 | 片側全車線 | |
| A－2 | 〃 | 2 〃 | 〃 | 〃 | |
| A－3 | 〃 | 4 車線以上 | 〃 | 片側一部車線 | |
| A－4 | 〃 | | 〃 | 片 側 全 車 線 | 路面軌道のある場合 |
| B－1 | 作業休止 | 4 車線以上 | 昼 夜 間 | 〃 | |
| B－2 | 〃 | 2 車線 | 〃 | 〃 | |
| C－1 | 局部打換 （小規模） | 〃 | 夜間作業 | 〃 | 工事個所が短時間で移動 |
| C－2 | カットカバー パッチング等 | 4 車線以上 | 〃 | 片側一部車線 | 〃 |
| D－1 | 目地シール | | 昼間作業 | 片 側 全 車 線 | 〃 |
| D－2 | 目地シール | | 〃 | 片側一部車線 | 〃 |
| E | レーンマーク 作業 | | 〃 | 車 道 区 間 線 | |
| F－1 | 路面清掃 | | 夜間作業 | 車 道 | |
| F－2 | 路側作業 （機械） | | 〃 | 路 側 | |
| F－3 | 短時間の路側 作業（人力） | | 〃 | 路側・路肩又 は 歩 道 | |
| G | 長時間の路側 作業 | | 〃 | 路 側 歩 道 | |
| H－1 | 歩道工事 | 2 車線 | 〃 | 歩道 | |
| H－2 | 路肩工事 | 2 車線 | 〃 | 路肩 | |

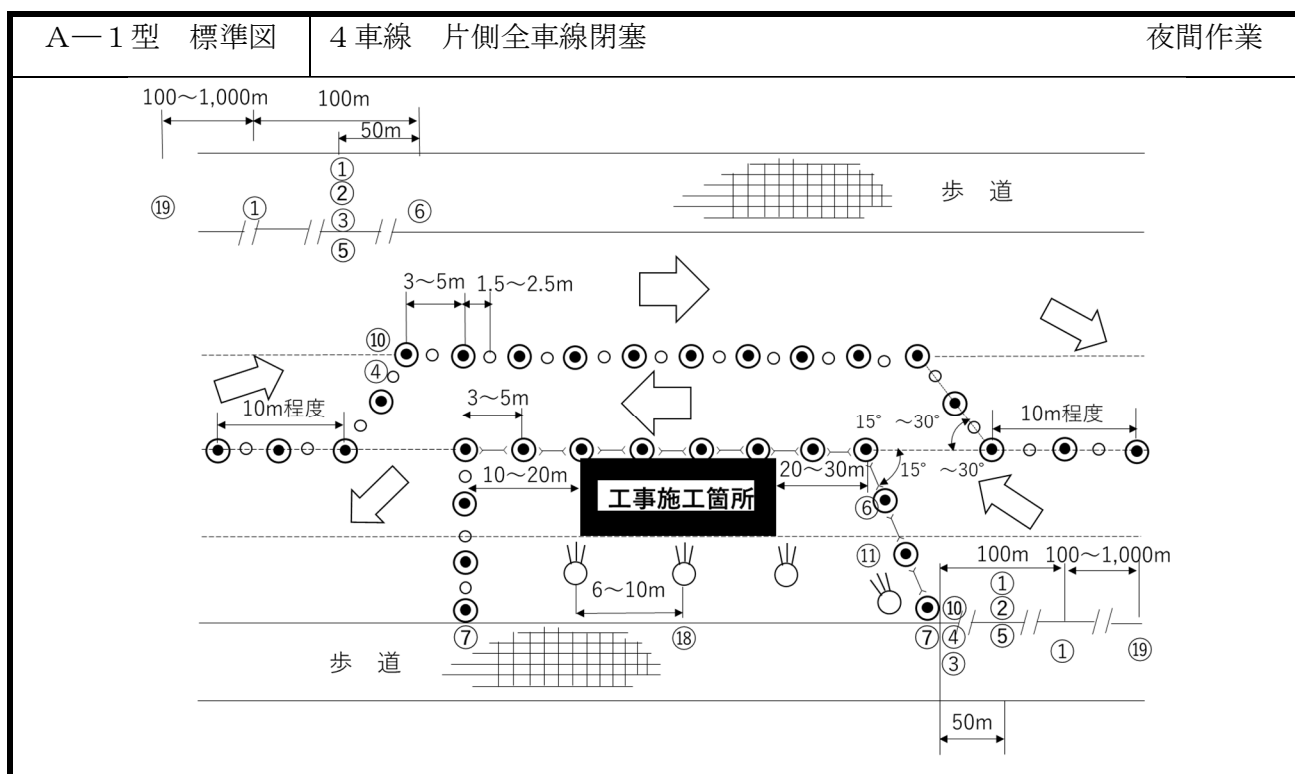
注）例示のない場合は適用条件の類似のものに準じて処理すること。

保安施設設置標準図一覧表（１／２）

| 施 設 | 記 号 | 交 通 ～ 誘 導 | 立入防止 | 場 所 の 明示予告 | 交通指導 | そ の 他 | 摘 要 |
|--------------------------|---|--------------|------|---------------|------|-------|----------------------|
| 照 明 灯 |  | | | ○ | | | |
| 保 安 灯 |  | ○ | ○ | ○ | | | |
| 歩 道 柵 |  | | ○ | ○ | | | |
| バ リ ケ ード |  | | ○ | ○ | | | |
| 〃 |  | | ○ | ○ | | | 砂袋等にて半固定 させたバリケード |
| セーフティーコー ン | ○ | ○ | | ○ | | | |
| 表示板 (工事予告) | ① | | | ○ | | | |
| 警 戒 標 識 (2 1 1) | ② | | | ○ | | | |
| 警 戒 標 識 (2 1 2 - 2) | ③ | | | ○ | | | |
| 規 制 標 識 (3 1 1 - E) | ④ | ○ | | | ○ | | |
| 規 制 標 識 (3 2 9) | ⑤ | | | | ○ | | |
| 標 示 板 (工事中看板) | ⑥ | | | | | ○ | |
| 工 事 説 明 看 板 | ⑦ | | | | | ○ | |
| 黄 色 回 転 等 | ⑩ | | | ○ | | | |
| 保 安 要 員 |  | ○ | ○ | | ○ | ○ | |

保安施設設置標準図一覧表（２／２）

| 施 設 | 記 号 | 交 通 ～ 誘 導 | 立入防止 | 場 所 の 明示予告 | 交通指導 | そ の 他 | 摘 要 |
|----------------------|---|--------------|------|---------------|------|-------|-----|
| 交 通 整 理 員 |  | ○ | | | ○ | | |
| 作業員（又はこれに代 行するもの） |  | | ○ | | | | |
| 工事中 （内部照明型） | ⑪ | ○ | | ○ | ○ | | |
| 表示板 （工事中） | ⑫ | | | | | ○ | |
| 表示板 （工事内容） | ⑬ | | | | | ○ | |
| 表示板 （工事区間終り） | ⑭ | | | ○ | | | |
| 表示板 （片側交互通行） | ⑮ | | | ○ | | | |
| 停止位置 | ⑯ | ○ | | | ○ | | |
| 歩行者案内 | ⑰ | ○ | | ○ | | | |
| 工事情報看板 | ⑱ | | | | | ○ | |
| 工事予告看板 | ⑲ | | | | | ○ | |

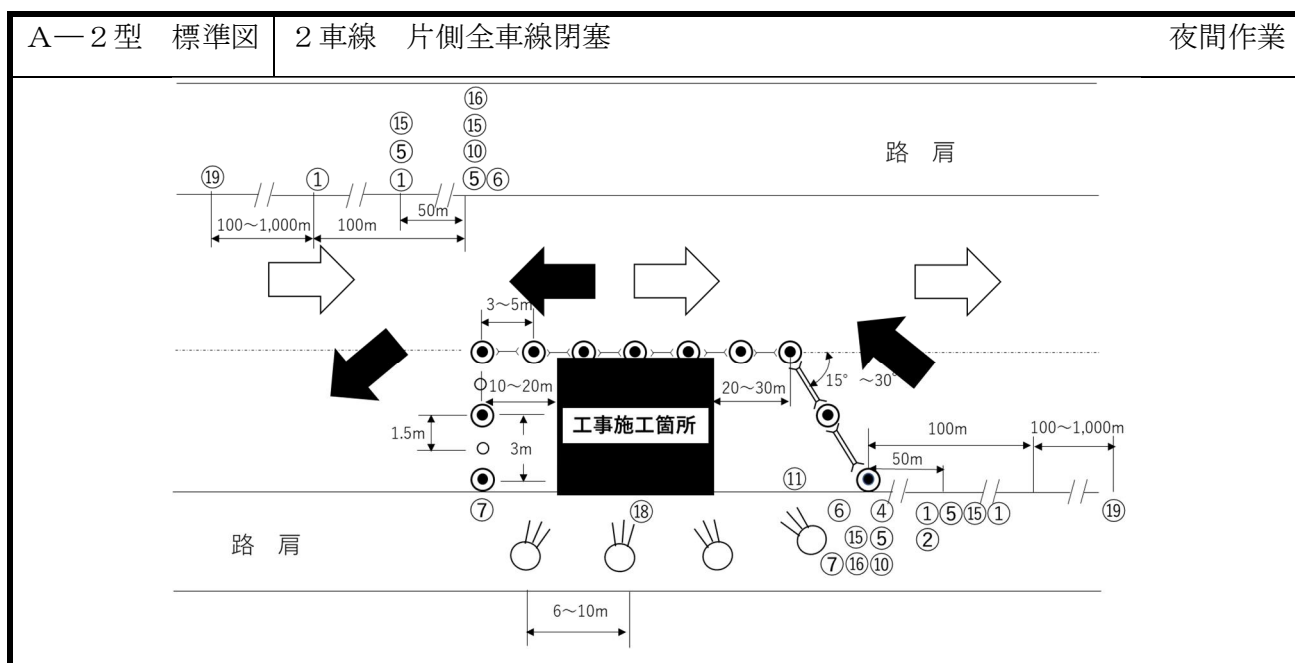


注 (1) ①及び⑱の設置数、距離については、交通量その他、現地の状況によって定めること。

(2) 昼間作業は照明灯と保安灯を除く。

(3) 作業箇所が隣接している場合には最初の箇所の対面箇所に⑥を設置する。

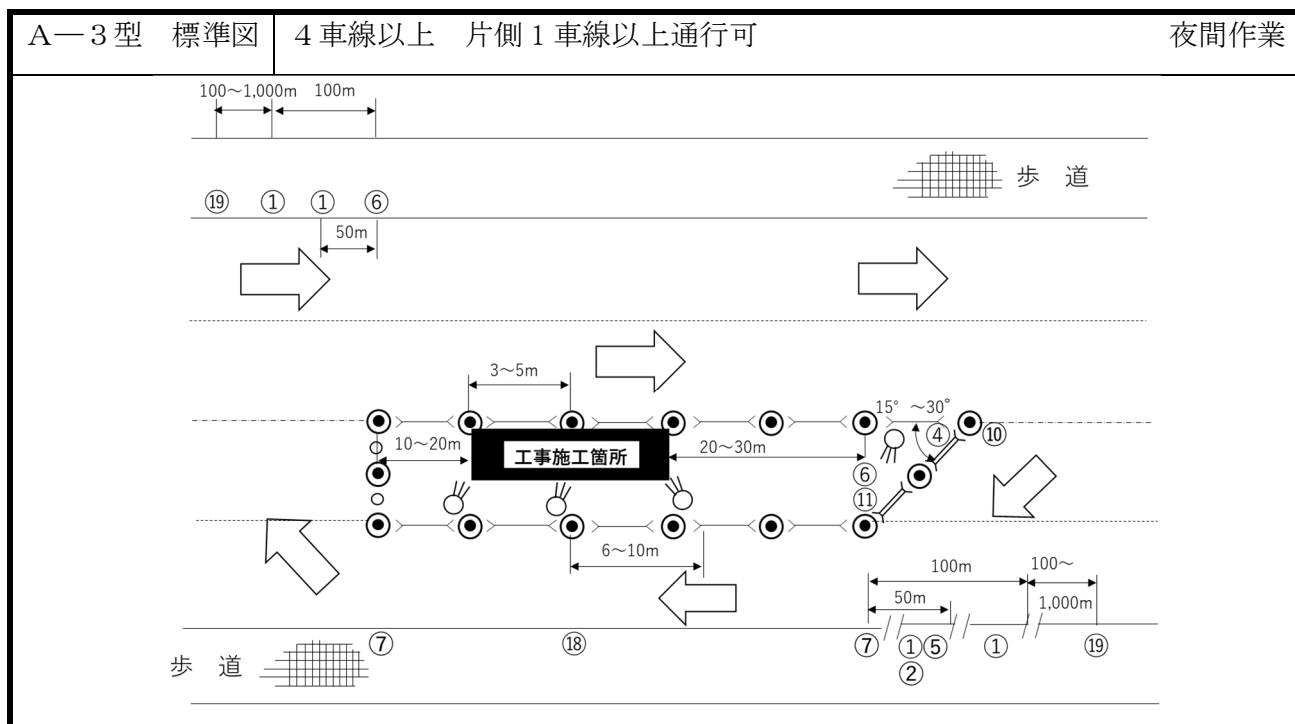
(4) 工事区間長および交通量に応じて、適宜交通整理員を置くこと。



注 (1) ①及び⑱の設置数、距離については、交通量その他、現地の状況によって定めること。

(2) 昼間作業は照明灯と保安灯を除く。

(3) 工事区間長および交通量に応じて、適宜交通整理員、自動信号機もしくは交通誘導システムを置くこと。

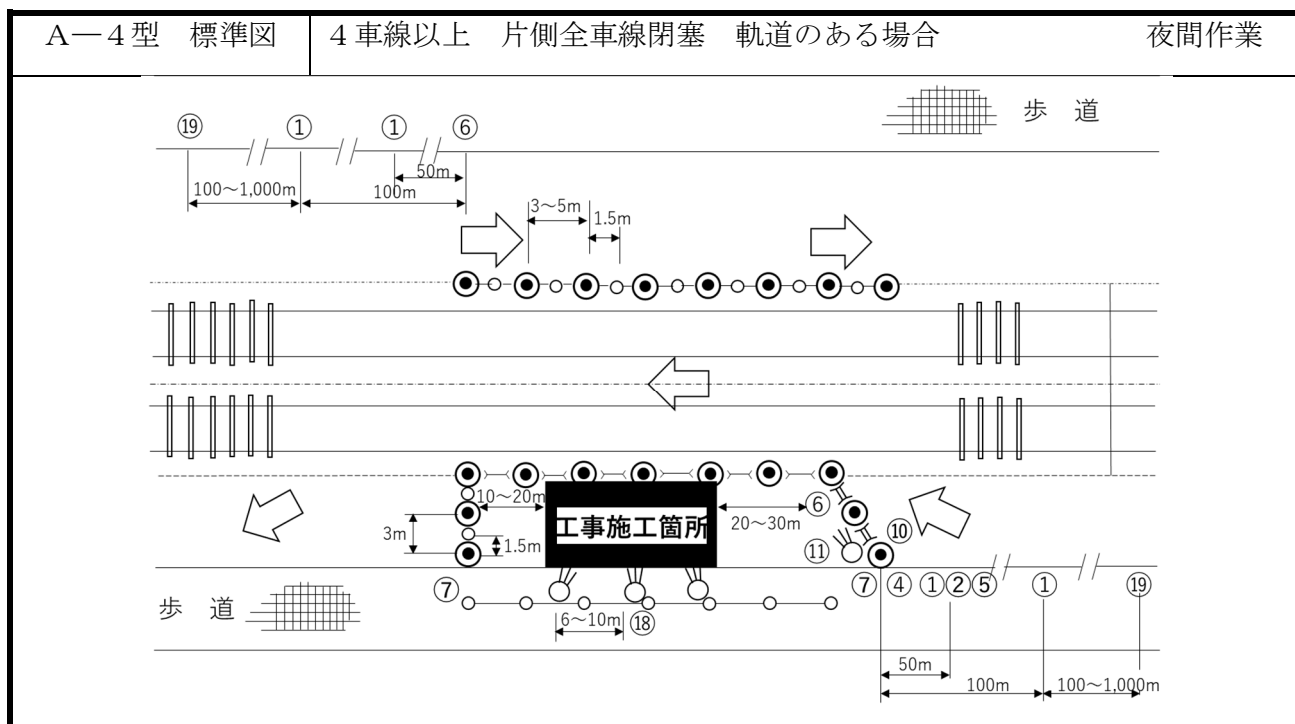


注 (1) ①及び⑬の設置数、距離については、交通量その他、現地の状況によって定めること。

(2) 昼間作業は照明灯と保安灯を除く。

(3) 作業休止のある工事では、休止中はバリケードを半固定式とする。

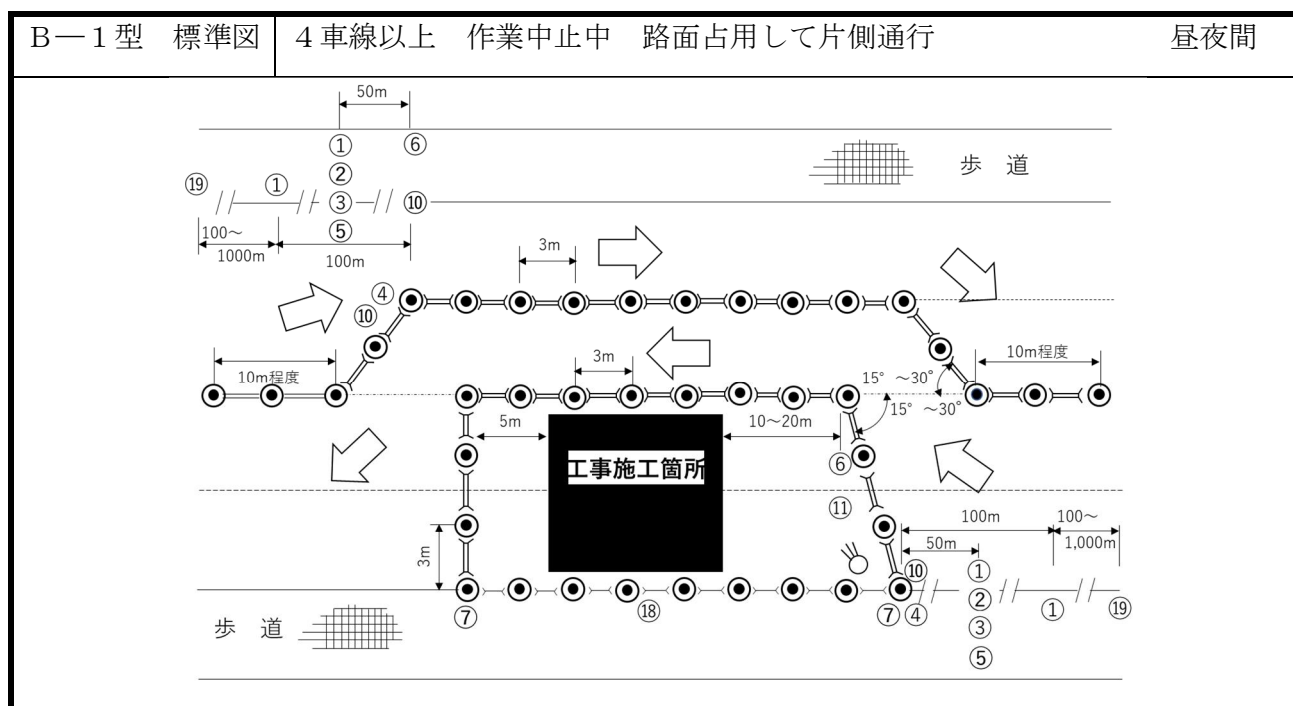
(4) 工事区間長および交通量に応じて、適宜交通整理員を置くこと。



注 (1) ①及び⑬の設置数、距離については、交通量その他、現地の状況によって定めること。

(2) 昼間作業は照明灯と保安灯を除く。

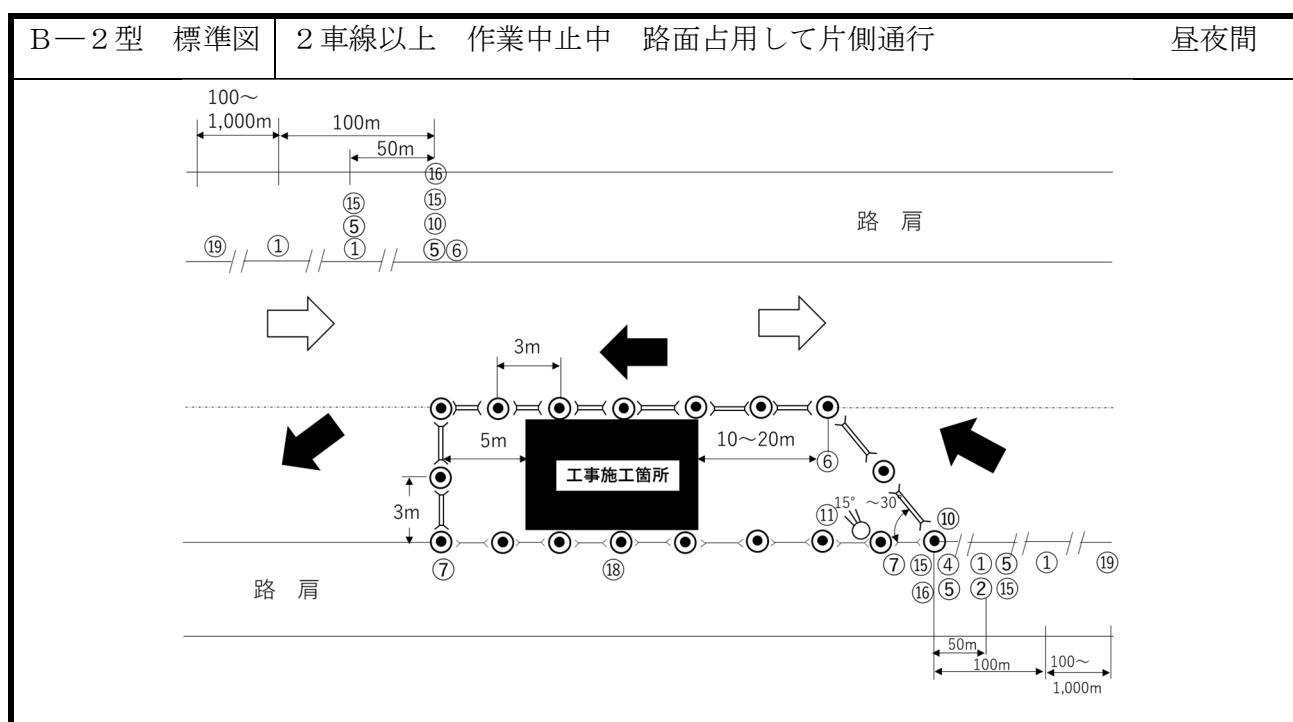
(3) 工事区間長および交通量に応じて、適宜交通整理員を置くこと。



注 (1) ①及び⑱の設置数、距離については、交通量その他、現地の状況によって定めること。

(2) 歩道に防護柵が設置してある場合は歩道柵は不要。

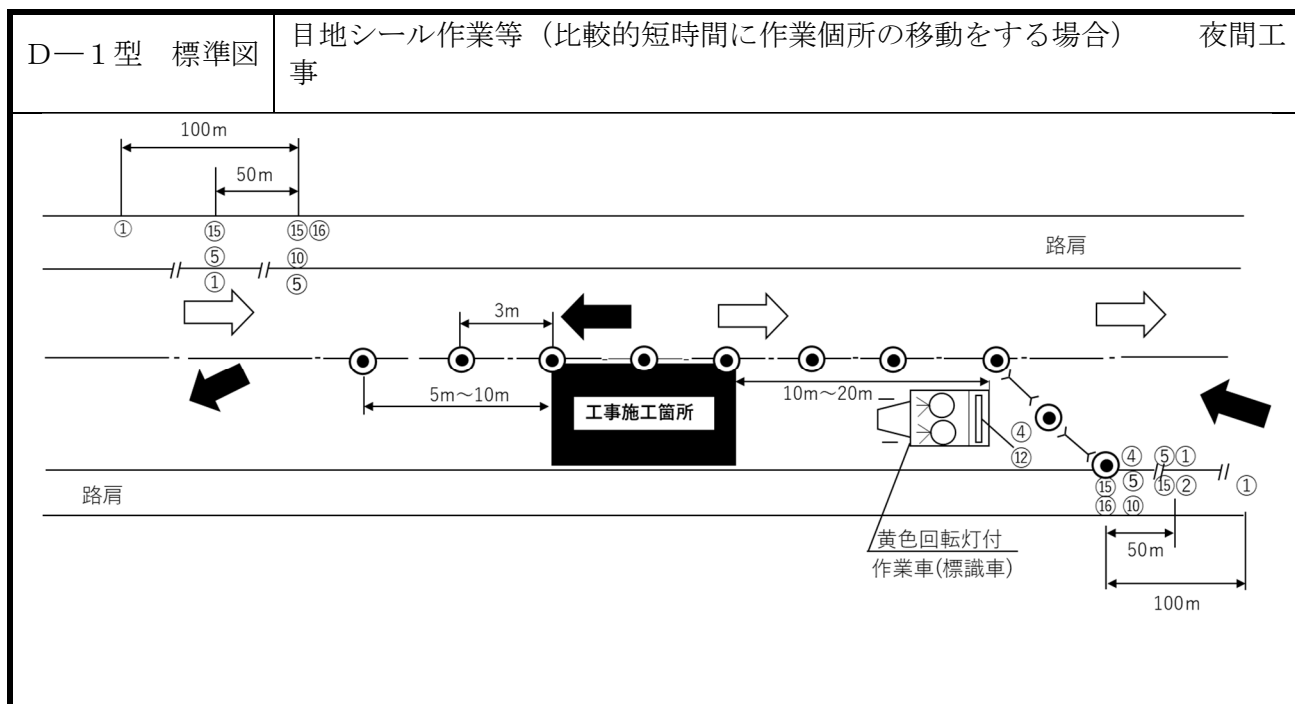
(3) 工事区間長および交通量に応じて、適宜交通整理員を置くこと。



注 (1) ①及び⑱の設置数、距離については、交通量その他、現地の状況によって定めること。

(2) 工事区間長および交通量に応じて、適宜交通整理員、自動信号機もしくは交通誘導システムを置くこと。

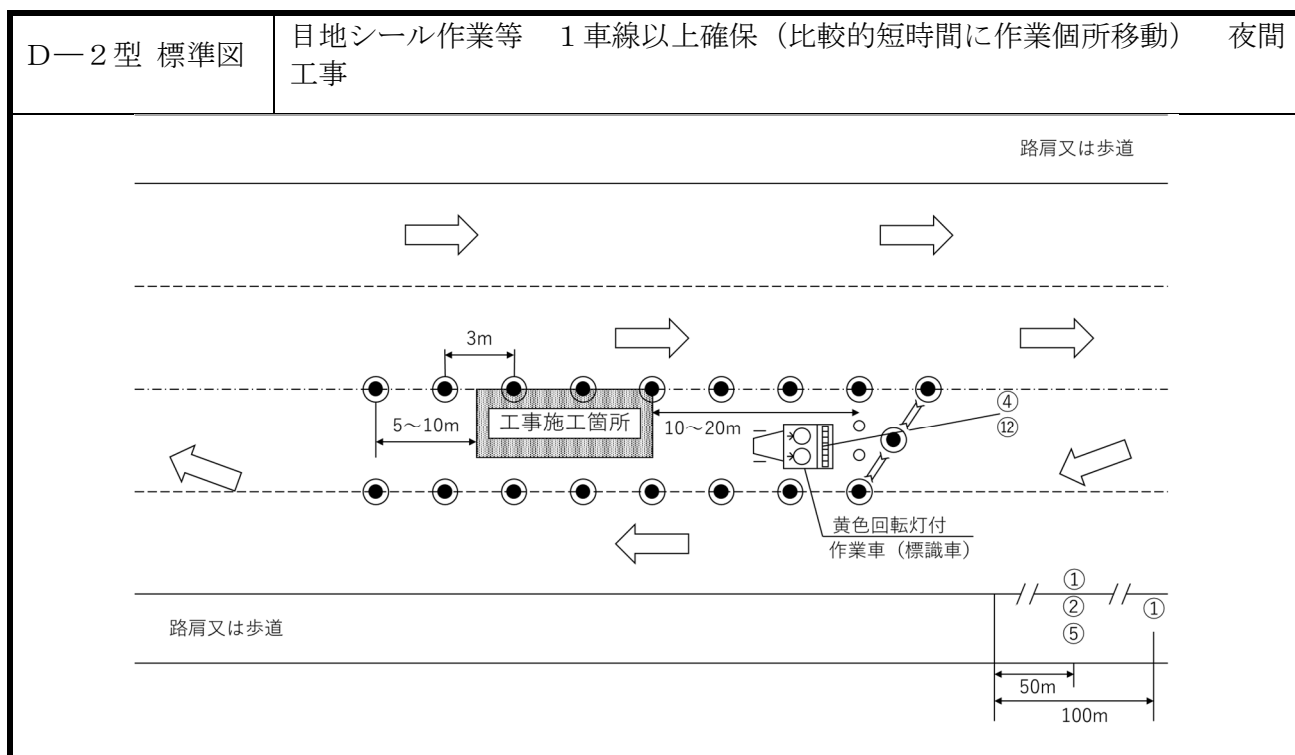
(3) 路肩に歩行者のいないとき、また防護柵が設置してあるときは歩道柵は不要。



注 (1) 路肩に歩行者のある場合には必要に応じ歩道柵を設けること。

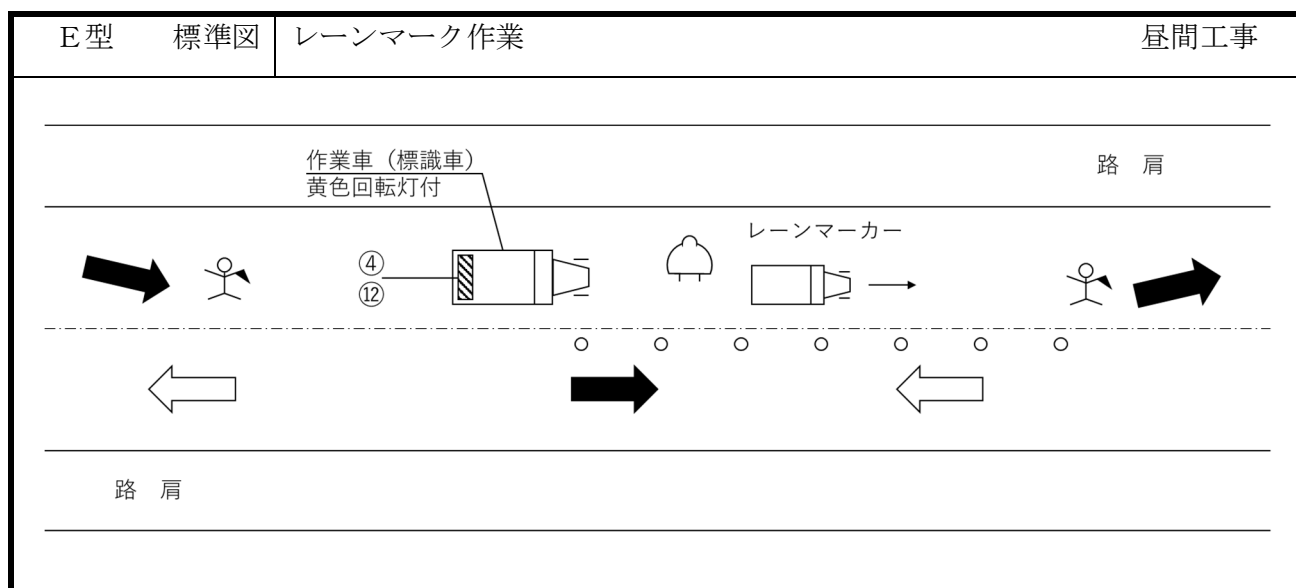
(2) 昼間作業は保安灯をセーフティーコーンとし照明灯は除くこと。

(3) 工事区間長および交通量に応じて、適宜交通整理員もしくは自動信号機を置くこと。



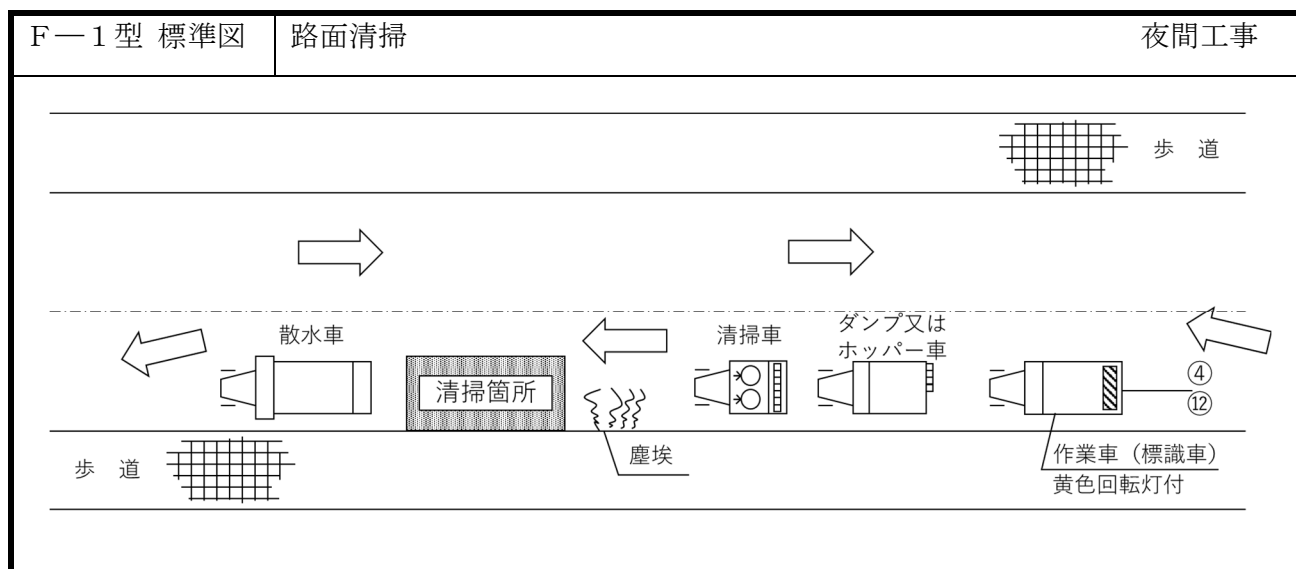
注 (1) 昼間作業は保安灯をセーフティーコーンとし照明灯は除くこと。

(2) 工事区間長および交通量に応じて、適宜交通整理員を置くこと。



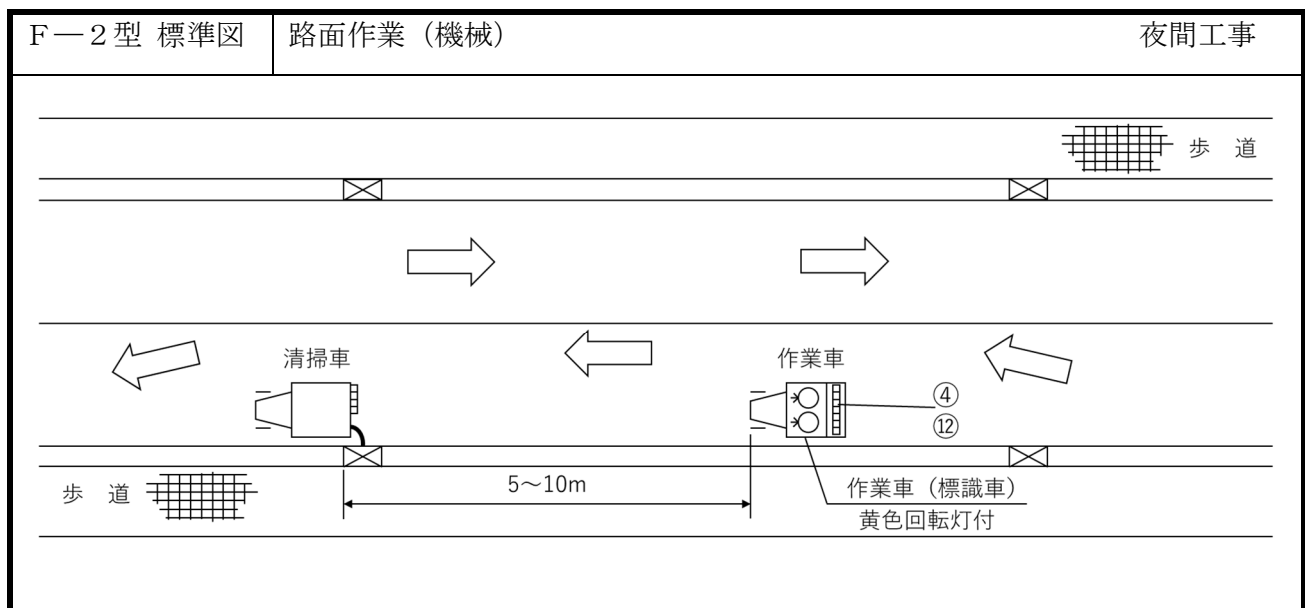
注 (1) 作業実施には、防護用に作業車を使用する。

(2) 工事区間長および交通量に応じて、適宜交通整理員を置くこと。



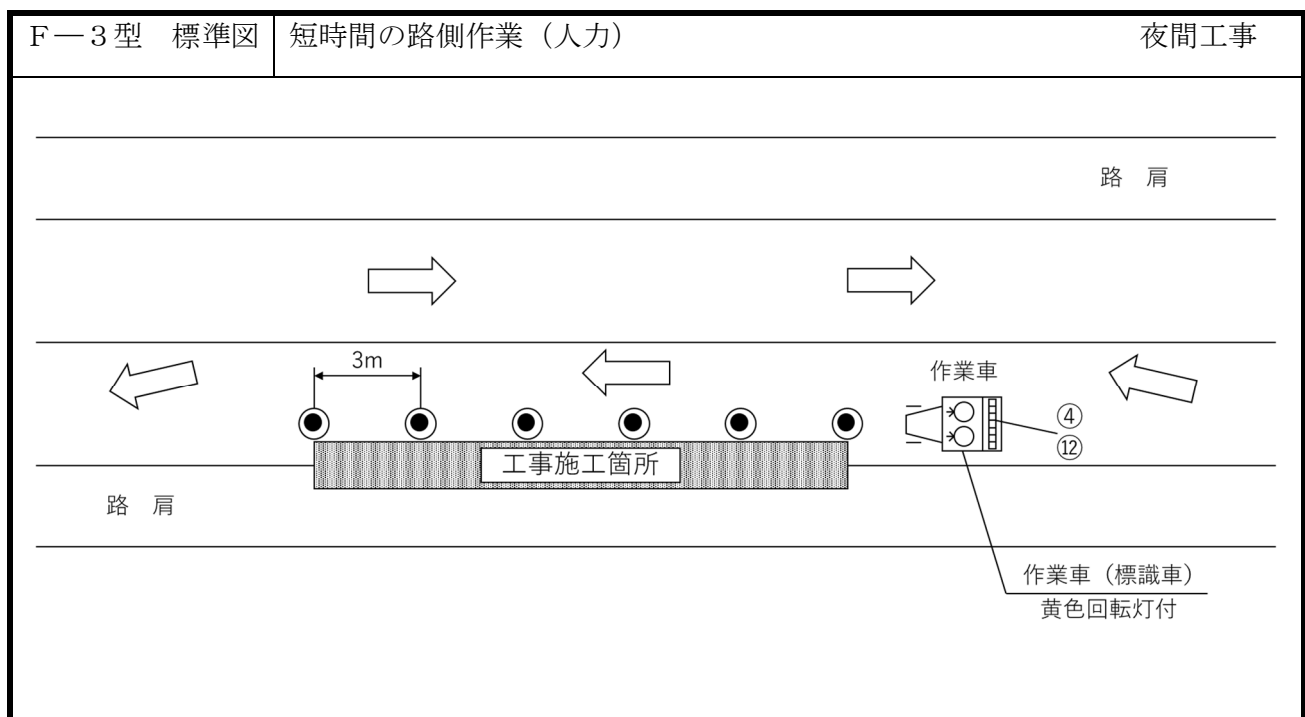
注 (1) 昼間作業は清掃車の上の照明灯は除く。

(2) 必要に応じ交通誘導員を置くこと。



注（１）昼間作業は作業車の上の照明灯は除く。

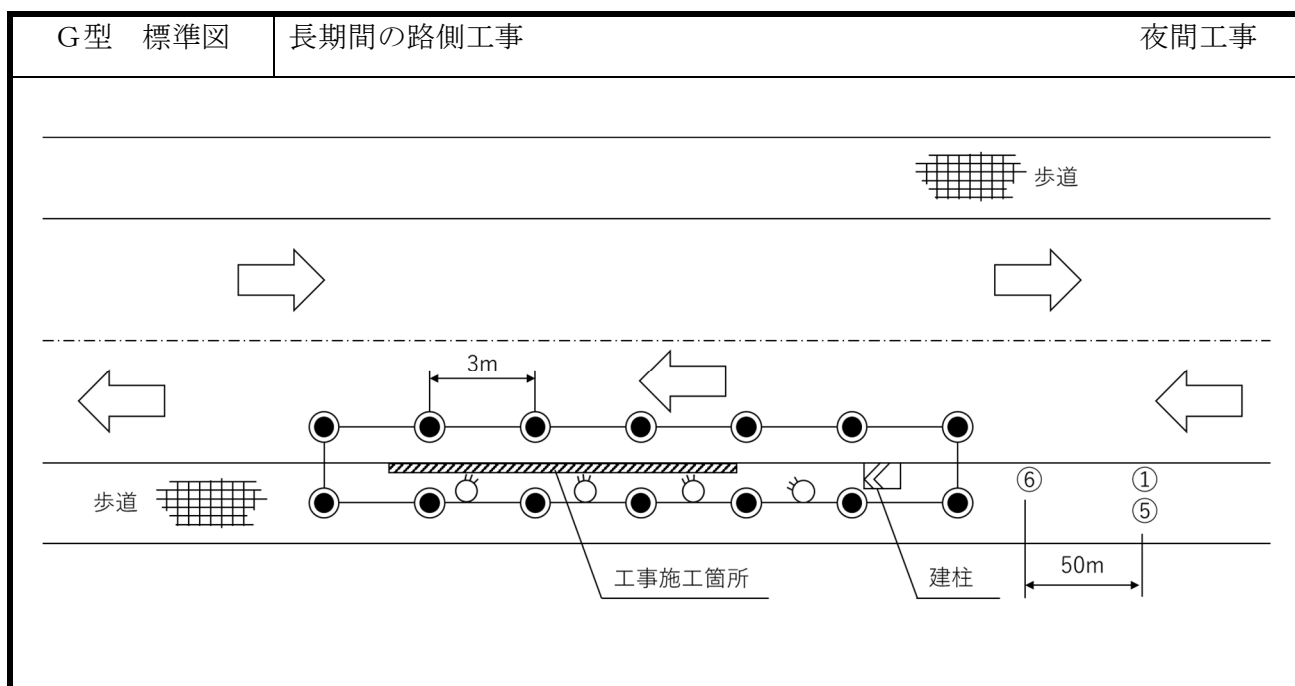
（２）必要に応じ交通誘導員を置くこと。



注（１）路肩に歩行者のある場合には必要に応じ歩道柵を設けること。

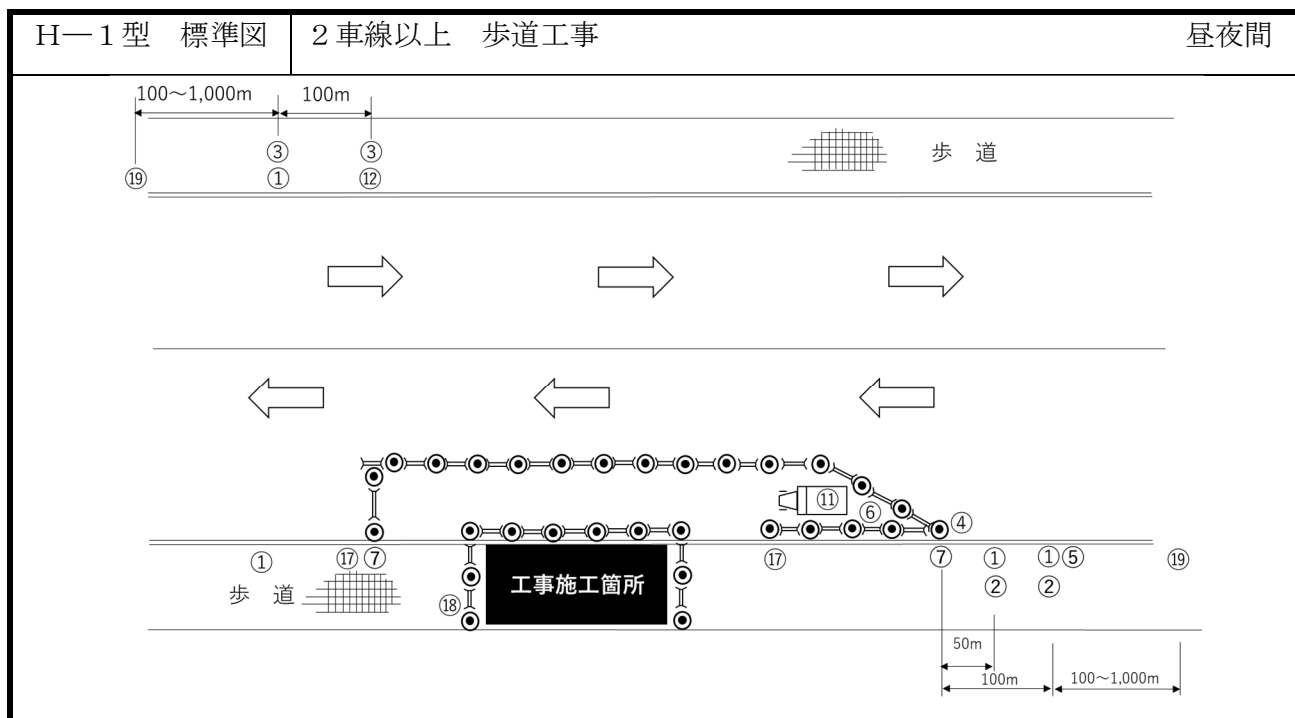
（２）昼間作業は保安灯をセーフティーコーンとする。

（３）必要に応じ交通誘導員を置くこと。



注 (1) 昼間作業は保安灯をセーフティーコーンとする。

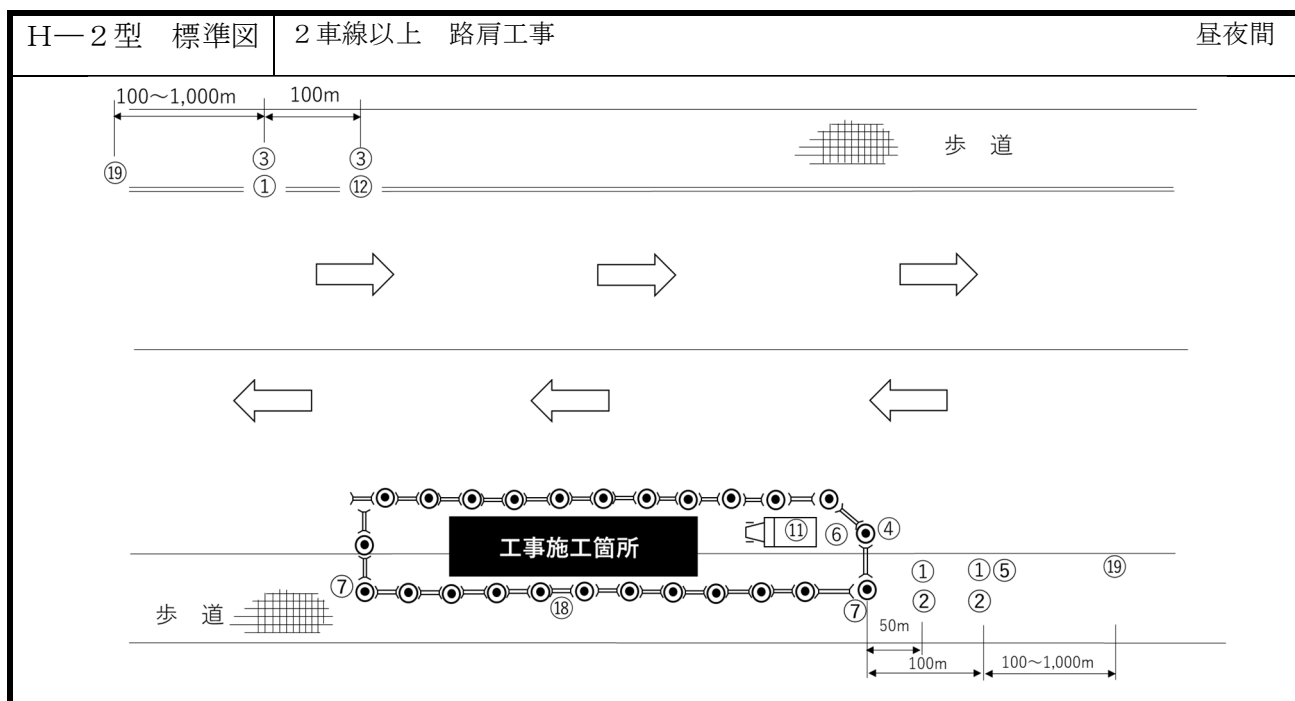
(2) 必要に応じ交通誘導員を置くこと。



注 (1) ①及び⑱の設置数、距離については、交通量その他、現地の状況によって定めること。

(2) 昼間作業の場合は、⑪を④⑫に変更することができる。

(3) 必要に応じ交通誘導員を置くこと。



注 (1) ①及び⑱の設置数、距離については、交通量その他、現地の状況によって定めること。

(2) 昼間作業の場合は、⑪を④⑫に変更することができる。


(3) 必要に応じ交通誘導員を置くこと。


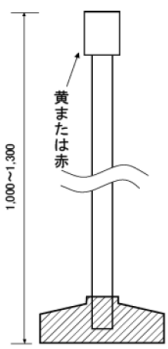
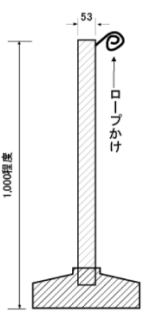

保安施設標準様式図

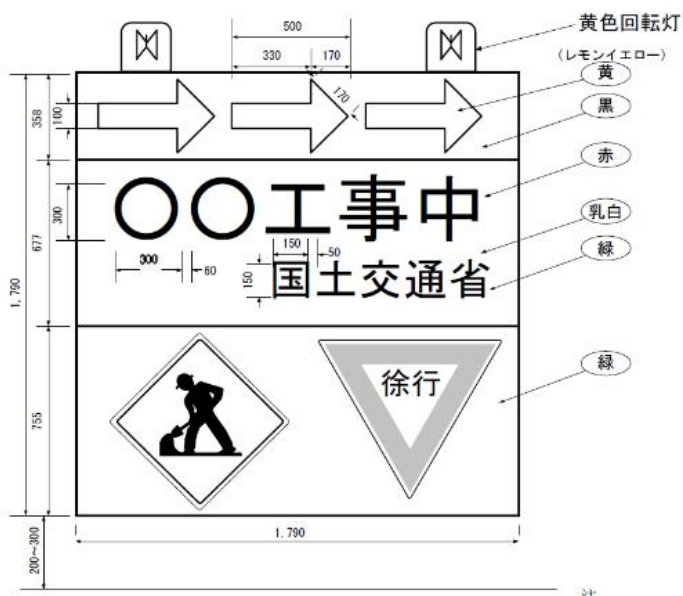
| 番 号 | 1 | 2 | 3 |
|----------------------------------|--|---|--|
| 記 号 | ① | ② | ③ |
| 様 式 および 標準寸法 (単位 mm) | | <p>警戒標識 (211)</p> | <p>警戒標識 (212-2)</p> |
| 注 | <p>(1) 50m 先、100m 先 100～500m 先を現場の状況に応じて使用する。</p> <p>(2) 高輝度反射式とする。</p> <p>(3) 転倒しないように留意して設置すること。</p> | <p>(1) 高輝度反射式とする。</p> <p>(2) 実際の規制に合わせた図とする。</p> <p>(3) 転倒しないように留意して設置すること。</p> | <p>拡大率 1.6 倍を標準とするが、場所によって 1 倍または 1.3 倍を用いることができる。</p> |

| 番 号 | 4 | 5 |
|----------------------------------|---|--|
| 記 号 | ④ | ⑤ |
| 様 式 および 標準寸法 (単位 mm) | <p>規制標識 (311-E)</p> | <p>規制標識 (329)</p> |
| 注 | <p>(1) 拡大率 1.5 倍を標準とするが場所によって 1 倍または 1.3 倍を用いることができる。</p> <p>(2) 夜間は内部照明とする。</p> <p>(3) 転倒しないように留意して設置すること。</p> | <p>(1) 高輝度反射式とする。</p> <p>(2) 転倒しないように留意して設置すること。</p> |

| | |
|------------------------------|--|
| 番 号 | 6 |
| 記 号 | ⑥ |
| 様 式 および 標準寸法 (単位mm) | |
| 注 | <p>(1) 色彩は、「ご協力をお願いします」等の挨拶文「〇〇〇〇工事」等の工事種別については青地に白抜き文字とし、「〇〇をなおしています」等の工事内容、工事期間については青色文字。その他の文字及び線は黒色、地は白色とする。</p> <p>(2) 縁の余白は、2 cm縁線の太さは1 cm区画線の太さは、0.5 cmとする。</p> <p>(3) 工事期間、時間帯については、交通上支障を与える実際の期間のうち、工事終了日、工事時間帯を標示するものとする。</p> <p>(4) 「〇〇工事」には「舗装工事」、「共同溝工事」等と記載する。</p> <p>(5) 高輝度反射式または同等以上のものとする。</p> <p>(6) 転倒しないように留意して設置すること。</p> |

| | |
|------------------------------|--|
| 番 号 | 7 |
| 記 号 | ⑦ |
| 様 式 および 標準寸法 (単位mm) |  |
| 注 | <p>(1) 色彩は「ご協力をお願いします」等の挨拶文については青地に白抜き文字、「〇〇〇〇をなおしています」等の工事内容については青色文字、その他の文字及び線は黒色、地は白色とする。</p> <p>(2) 工事期間については、交通上支障を与える実際の期間のうち、工事終了日を標示するものとする。</p> <p>(3) 工事情報看板の下部に、該当工事に関する番号や問い合わせ先等を掲示することができる。</p> <p>(4) 現場付近の歩道と車道を分離するガードレール等に、ドライバーから看板の内容が見えないように、建築限界を守って、堅固に設置する。</p> <p>(5) 道路工事開始から道路工事終了までの間、設置する。</p> <p>(6) 転倒しないように留意して設置すること。</p> |


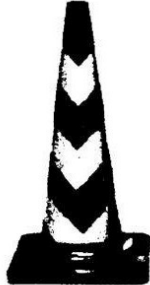
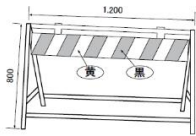
| 番 号 | 8 | 9 | 1 0 |
|------------------------------|---|---|---|
| 記 号 | ◎ |  | ⑩ |
| 様 式 および 標準寸法 (単位mm) |  |  |  |
| 注 | (1) 転倒しないように留意して設置すること | (1) 柱およびロープは黒黄の縞をほどこすものとする。 (2) ロープの外径は12 mm以上とする。 (3) 柱間隔は約5mとする。 (4) 転倒しないように留意して設置すること。 | (1) 視認距離200m以上の効果をもつ黄色回転灯とする。 |

| 番 号 | 1 1 |
|------------------------------|---|
| 記 号 | ⑪ |
| 様 式 および 標準寸法 (単位mm) |  <p>注</p> |
| 注 | (1) 内部照明とし矢印は順次点滅させる。 (2) 警戒標識、規制標識は1.0倍とする。 (3) 「〇〇工事中」には「舗装工事中」、「共同溝工事中」等と記載し、「道路工事中」とは記載しない。 |

| 番 号 | 1 2 | 1 3 | 1 4 |
|----------------------------------|--|---|---|
| 記 号 | ⑫ | ⑬ | ⑭ |
| 様 式 および 標準寸法 (単位 mm) | | | |
| 注 | <p>(1) 高輝度反射式とする。</p> <p>(2) 転倒しないように留意して設置すること。</p> | <p>(1) 字体はゴシック体とし、文字および縁線は白色スコッチライト、地は青色とする。</p> <p>(2) 作業中は表面を、通常は裏面を標示する。</p> | <p>(1) 一字体の大きさは150mmとし、字体はゴシック体とする。</p> <p>文字および縁線は白色スコッチライト、地は青色とする。</p> |

| 番 号 | 1 5 | 1 6 | 1 7 |
|----------------------------------|---|---|--|
| 記 号 | ⑮ | ⑯ | ⑰ |
| 様 式 および 標準寸法 (単位 mm) | | | |
| 注 | <p>(1) 高輝度反射式とする。</p> <p>(2) 路面に停止線を設ける。</p> <p>(3) 転倒しないように留意して設置すること。</p> | <p>(1) 高輝度反射式とする。</p> <p>(2) 路面に停止線を設ける。</p> <p>(3) 転倒しないように留意して設置すること。</p> | <p>(1) 高輝度反射式とする。</p> <p>(2) 転倒しないように留意して設置すること。</p> |

| | | |
|----------------------------------|--|--|
| 番 号 | 1 8 | 1 9 |
| 記 号 | ⑱ | ⑲ |
| 様 式 および 標準寸法 (単位 mm) | | |
| 注 | <p>(1) 色彩は、「〇〇〇〇をなしております」等の工事内容については青色文字、その他の文字及び線は黒色、地は白色とする。</p> <p>(2) 工事期間については、交通上支障を与える実際の期間のうち、工事開始日及び工事終了日を標示するものとする。</p> <p>(3) 工事情報看板の下部に、該当工事に関する番号や問い合わせ先等を掲示することができる。</p> <p>(4) 現場付近の歩道と車道を分離するガードレール等に、ドライバーから看板の内容が見えないように、建築限界を守って、堅固に設置する。</p> <p>(5) 道路工事を開始する約1週間前から道路工事を開始するまでの間、設置する。</p> <p>(6) 転倒しないように留意して設置すること。</p> | <p>(1) 500m から 1000m 手前に設置する。</p> <p>(2) 高輝度反射式とする。</p> <p>(3) 転倒しないように留意して設置すること。</p> |

| | | |
|----------------------------------|--|---|
| 番 号 | 2 0 | 2 1 |
| 記 号 | ○ |  |
| 様 式 および 標準寸法 (単位 mm) | <p>高さ700</p>  |  |
| 注 | <p>(1) ラバー製、反射式（夜光）。</p> <p>(2) 転倒しないように留意して設置すること。</p> | <p>(1) 転倒しないように留意して設置すること。</p> |